



2014年5月18日（日）に、平成26年度第1回理事会を開催しました。
6月の総会・評議員会に向けた準備を行うとともに、各委員会からの報告・審議事項を検討しました。今号は理事会報告を中心にお届けします。

.-----.-----*.-----*.-----*.-----*.-----*.-----*.-----*.-----*.-----*

理事会報告

.-----.-----*.-----*.-----*.-----*.-----*.-----*.-----*.-----*.-----*

◆◆総務◆◆

- ・平成25年度決算及び監査、平成26年度予算案、平成26年度活動計画等について検討しました。会員の皆様には総会にてお諮りします。
 - ・平成24年度末の会員数1,316人、25年度末は1,458人で、1年間に142人の会員が増え、1,500人を目前にしています。
- 入会方法は学会HP (<http://www.rounenkango.com/>)にてご案内しています。
皆様のお近くの方にも、ぜひお声かけください。

◆◆編集委員会◆◆

- ・第19巻1号に、随時査読を含め21編の投稿がありました。全面的にオンライン投稿に移行しましたが、順調に運用しています。送付期間を必要としなくなり、利便性が向上しています。
- 一度、学会HP (<http://www.rounenkango.com/>)よりオンライン投稿画面をご確認ください。
- ・第19巻では、特集企画として学術集会報告に加え、学会設立20周年に関連する特集企画を検討中です。
 - ・学術集会にて、交流集会5「学会誌編集方針・投稿規程・査読プロセス」(6月29日)を開催します。

◆◆研究・教育活動推進委員会◆◆

- ・学術集会前日に企画したワークショップ「老年看護学研究における実践者と研究者との協働：介護施設での研究実践例から考える」の事前申込が定員に達し、申込が締め切られました。多くのお申込をいただき、ありがとうございました。

◆◆国際交流委員会◆◆

- ・第19回学術集会において、海外招聘講演を開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時：6月28日（土） 15時10分開始予定

会 場：愛知県産業労働センター ウィンクあいち

講 師：Theresa A.Harvath 氏（カリフォルニア大学デービス校）

テーマ：Mental Health Care for Family Caregivers of Old People with Dementia

座 長：金川克子氏

◆◆老年看護政策検討委員会◆◆

- ・2014年2～3月、「神経認知障害（認知症）入院高齢者へのチーム医療の実態調査」を、認知症看護認定看護師、老人看護専門看護師を対象に実施しました。回収率は27.1%でした。現在、データ分析中です。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。
- ・この調査に先立って実施した「神経認知障害（認知症）入院高齢者へのチーム医療のエビデンス」に関する当委員会としての評価結果をまとめ、会員の皆様と共有するために、本学会誌に投稿しました。学術集会でも報告する予定です。

※これらの2つのエビデンスをもとに、今後、看護技術評価の提案書を作成する計画です。

◆◆論文表彰選考委員会◆◆

- ・今回からオンライン審査システムを運用したところ、理事・監事・評議員の7割からご協力を得ることができました。多くの論文にお目通しの上、ご審査いただき、ありがとうございました。
- ・優秀賞1編、奨励賞2編を選考し、理事会で提案・承認されました。学術集会2日目（6月29日）の総会議事終了後に表彰を行います。

◆◆生涯学習支援委員会◆◆

- ・平成26年度は基礎編3回（山形、大阪、福岡・沖縄）、実践編として災害支援1回（東京近郊）、エンドオブライフケア2回（高知、東京）、ならびに応用編モデル事業1回（東京）を企画しています。
- ・近日中に、詳細を学会HP（<http://www.rounenkango.com/>）にてご案内する予定です。
- ・皆様の参加をお待ちしています。また、非会員の方もお誘いください。
- ・学術集会にて、交流集会4「生涯学習支援研修基礎編を地域で開催しよう」を開催します。（6月29日）

◆◆災害支援検討委員会◆◆

- ・学術集会にて、交流集会6「被災地における連携・協働のとり方を考える」を開催します。（6月29日）
- ・高齢者に特化した災害時の支援ガイドを作成中です。

◆◆特別委員会 専門看護師・認定看護師活動推進委員会◆◆

- ・学術集会にて、交流集会 7「今こそつながろう。認知症看護認定看護師の輪」を開催します。
(6月29日)

.-----.
日本老年看護学会第19回学術集会
.-----.

◆会 期 2014年6月28日(土)・29日(日)

◆会 場 愛知県産業労働センター ウィンクあいち

※1,000人を越える事前申込をいただきました。5月16日以降の参加申込は、当日会場にて受け付けます。

※多くの方のご参加を、お待ちしております。

.-----.
関連団体情報
.-----.

◆第27回日本老年泌尿器科学会

・テーマ 安心で温かな「老年泌尿器ケア」の進歩のために

・会 期 2014年6月13日(金)・14日(土)

・会 場 山形テルサ(山形市双葉町1-2-3)

・大会長 佐藤和佳子(山形大学医学部看護学科)

※本学会の佐藤理事が大会長をつとめられます。ぜひ、ご参加ください。

※詳しくは当該HP(<http://jsgu2014.umin.jp/>)をご覧ください。

◆シンポジウム「高齢者が安心して暮らせる健康コミュニティを目指して」

・日 時 平成26年7月5日(土) 13時~16時

・場 所 桜美林大学大学院 四谷キャンパス B1 (東京都新宿区四ツ谷1-21)

・主 催 日本学術会議 健康・生活科学委員会 高齢者の健康分科会

・共 催 日本老年学会

・定 員 90名(先着順)

・申込締切 平成26年6月30日(木)

・申込方法 日本老年医学会宛てに FAX (03-3814-8604)

※詳しくは日本老年医学会HP(http://www.jpn-geriat-soc.or.jp/shukai_tihou/kyousai/kyousai_2014_01.html)
をご参照ください。

◆第 29 回日本医学会総会 2015 関西

・開催時期 2015 年 2～4 月

・会場 国立京都国際会館、グランドプリンスホテル京都、ほか会場多数

※事前参加登録を開始し、それに伴って公式ホームページ (<http://isoukai2015.jp/>) が更新されています。企画の詳細は当該 HP をご参照ください。

◆平成 27 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞及び若手科学者賞 受賞候補者の推薦について

・表記の依頼が本学会にも届いています。

・詳細は、文科省 HP (http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1347296.htm) をご参照ください。

◆日本医療安全調査機構「医療安全情報 No.5」について

・日本看護系学会協議会を通じて、日本医療安全調査機構より医療安全情報 No.5」が届きました。

・「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」で評価が終了した「警鐘事例（症例報告 No.5 甲状腺術後の気道閉塞のリスク管理）」に関するものです。

・詳しくは同機構 HP (http://www.medsafe.jp/activ_alarm.html) をご参照ください。

◆医療安全全国共同行動 “いのちをまもるパートナーズ” からのお知らせ
「2014 年度キックオフセミナー」のご案内

・主催 一般社団法人医療安全全国共同行動

・日時 6 月 28 日（土）9 時半～21 時、6 月 29 日（日）8 時半～16 時

・会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区代々木神園町 3-1)

・参加費 一般 25,000 円（食事 4 回分を含む）

ねっとフォーラム参加施設は 23,000 円（食事 4 回分を含む）

・キックオフセミナーの内容

①9 つの行動目標と推奨対策の説明

②目標実現に向けた施設内プロジェクトの計画立案と進め方

③目標ごとの相談コーナー

・詳細案内・お申込みは当該 HP (<http://kyodokodo-seminar.net/2014/>) を参照してください。

+.....+

< 発 行 >

日本老年看護学会 総務広報

担当：北川 公子（共立女子大学看護学部）

+.....+

※このメールは 2014 年 5 月 23 日現在のご登録情報をもとにお送りしております。

配信先の変更や停止については、下記事務センターまでご連絡ください。

※このメールの発信元アドレスは、送信専用アドレスです。本メールへの返信はできません。

お問い合わせは、下記学会事務センターのアドレスにお送りください。

+.....+

<発信元>

日本老年看護学会事務センター

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 株式会社ワールドプランニング内

Tel:03-5206-7431 Fax:03-5206-7757 E-mail:rounenkango@nqfm.ftbb.net

学会 HP : <http://www.rounenkango.com/>

+.....+